

# オピニオン・カードNEWS

No.2

中央大学学生部

## 「オピニオン・カード」って？

オピニオン・カードは、中央大学の学生のみなさんの声です。  
 ふだん、「変だな」「不便だな」「こうすればいいのに」と思うことはありませんか。  
 みなさんの疑問や意見や提案を「オピニオン・カード」に書いてください。  
 みなさんの疑問や意見や提案は、それぞれに関係のある大学の各機関へ届けられます。  
 みなさんの声でキャンパスでの生活や、大学のサービスが改善されました。  
 みなさんの声が、大学を動かします。何も言わなければ、何も始まりません。

オピニオン・カード用紙（オピニオンボックスの横に備え付けられています）

オピニオン・カード

№ \_\_\_\_\_

記入日： 年 月 日

上記意見・ご提案

・回答を希望しますか？  
 ※関係係長等からの回答を学生部長が印刷でお返します。  はい  いいえ

・カードの内容を宛先で学内での自行発表は出来ることに同意しますか？  はい  いいえ

氏名 (ふりがな)	学号	学年	学部	専攻	性別	所属
〒	〒					
〒	〒					

※カードはすべて返戻致しません。  
 宛先名も必ず、オピニオン・カードとして取り扱いません。

## オピニオン・カード記入上の注意

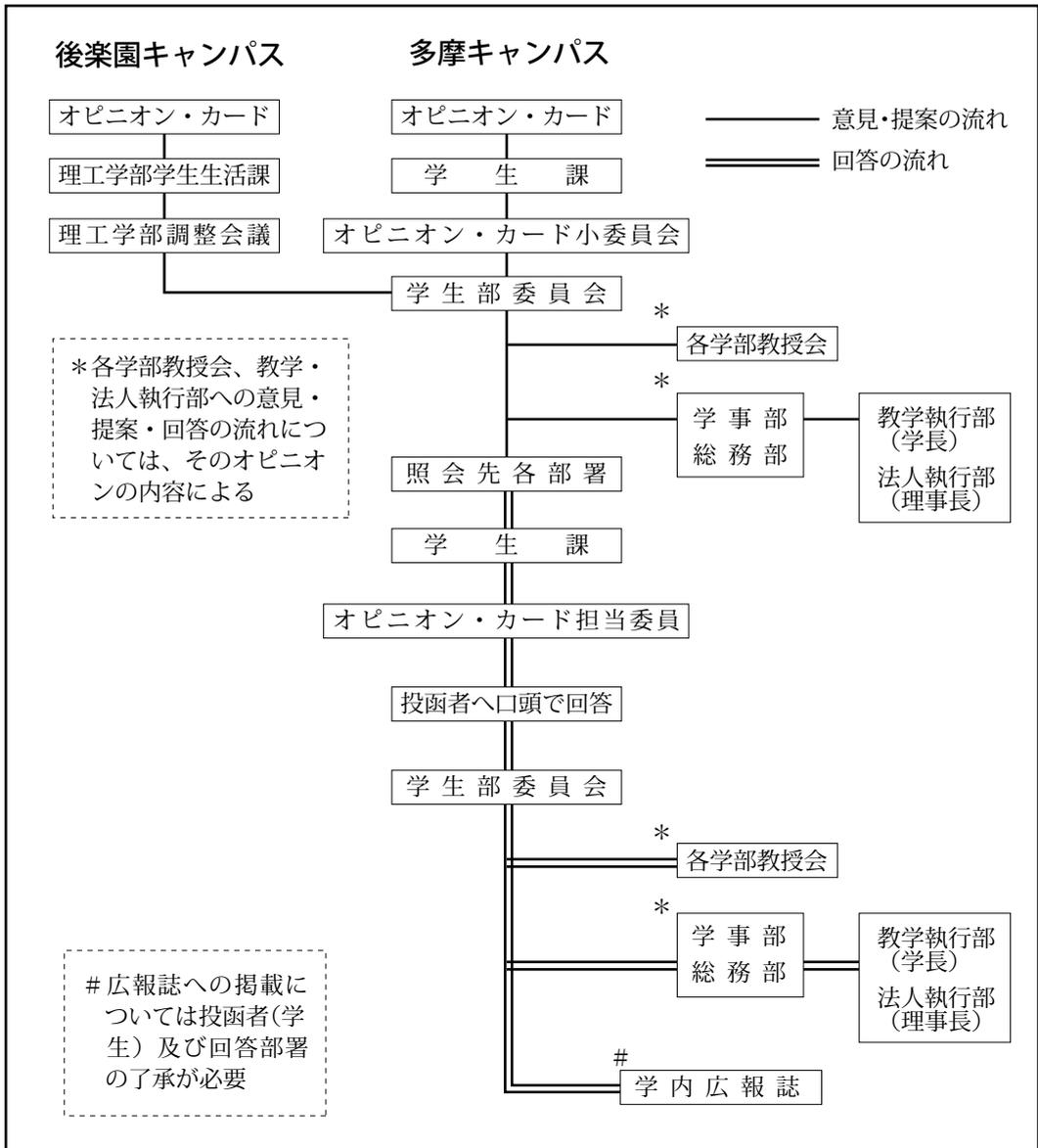
オピニオン・カードに意見・提案を記入し、氏名・学籍番号及び対応（学生部委員による回答の伝達）希望の有無を記入し、オピニオンボックスに投函してください。  
 対応を希望する場合には、連絡先も忘れず記入してください。  
 氏名・学籍番号などの個人情報、プライバシーは完全に守られます。  
 成績評価、学生同士の交流の呼びかけ、他の団体への批判、個人的な誹謗・中傷などは取り扱いません。

## 制度の概要とフロー

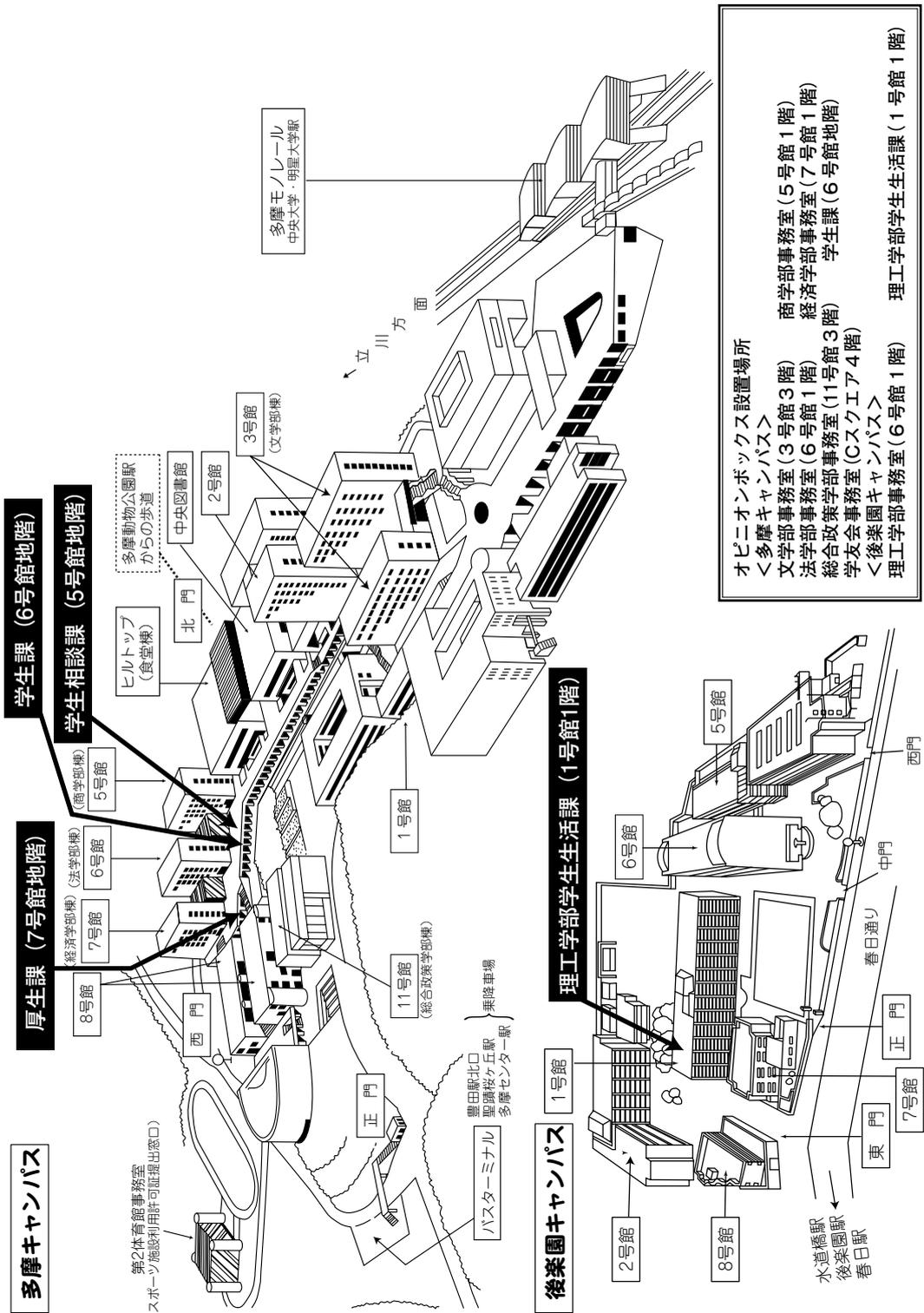
オピニオン・カードは、1982年度から実施されています。  
 「広く学生個人の意見・要望を集め、可能な限りその学生の声に大学の広報機関を通じて答える」というのが、その趣旨です。

オピニオンボックスは、各学部事務室・学友会事務室・学生課(地図参照)にあります。  
 オピニオン・カードは2週間に1度、学生課員が回収しています。  
 オピニオン・カードは匿名扱いで担当委員から学生部委員会に報告されます。  
 学生部委員会で審議し、照会先を決定して、正式に学内各機関に回答を依頼します。  
 投函者の氏名・学籍番号は、一切公表されません。  
 回答を得たら、学生部委員(各学部教授会から選出された教員)が「口頭」でその内容を投函者に伝えます。  
 学生部委員会で必要と認めた場合、本人の了解のもとに、匿名で「オピニオン・カードNEWS」に投書・回答の内容を公表します。  
 投書・回答の内容は、最終的に学長と理事長に報告されます。

### オピニオン・カードのフロー



オピニオン・ボックスの置いてあるところ



- オピニオンボックス設置場所
- ＜多摩キャンパス＞
  - 商学部事務室 (5号館1階)
  - 経済学部事務室 (7号館1階)
  - 学生課 (6号館地階)
  - 総合政策学部事務室 (11号館3階)
  - 学生会事務室 (Cスクエア4階)
  - ＜後楽園キャンパス＞
  - 理工学部事務室 (6号館1階)
  - 理工学部学生生活課 (1号館1階)

## オピニオン紹介と回答

以下に、2003年度後期と2004年度前期に寄せられたオピニオンの一部と、それに対する回答の概要をご紹介します。このほかにも寄せられたオピニオンの中に、各機関でなお検討中のものがあることを申し添えます。みなさんの積極的な発言を期待します。

## オピニオン及び回答事例の紹介

### 理工学部授業時間帯変更に伴う課外活動の施設使用時間の延長について

回収日 2003年11月8日

2004年度からの授業時間帯変更に伴う理工学部校舎屋外コートの使用時間帯に関する要望ですが、新6時限終了後19:30以降も継続して使用できるようにお願いします。このまま理工学部校舎の屋外コートが使えなくなってしまうと、白門庭球同好会連盟内でこれまで平等に競い合っていました11サークルの中でもテニスのできる時間帯に差が生じてしまいます。特に理工学部生主体のサークルは、明らかに文系学部生と練習時間に差が生じてしまいます。

中央大学は、今まで、関東学生庭球同好会連盟の中のオール大学対抗トーナメントでも上位でしたが練習時間を削ることになってしまうと、日頃の学業に加えてテニスの技術向上にも励んでおります僕たちにとって非常に悔しい事です。  
(理工学部男子)

回答

回答日 2004年1月21日

2004年度理工学部授業時間帯の外に課外活動時間として、2004年4月1日より、7時限相当時間(19:40~21:20)を設定し、学生に教育施設の使用を認めることが決まりました。  
(理工学部学生生活課)

### 昼休みの窓口時間について

回収日 ①(理工学部女子) 2003年9月18日

②(法学部男子) 2004年4月2日

理工学部・法学部事務室の昼休みについてですが、昼12時から13時まで窓口対応をしてくれません。職員は学生と同じ時間に昼休みを取らずに交代制にして、昼休みの時間帯も事務室を開けてください。  
(理工学部女子・法学部男子)

回答

回答日 ①2004年 1月14日

理工学部では、2004年度から夜間部(二部)の授業が完全に廃止されることに伴い、授業時間帯が変更となります。この機会に学部事務室体制を整え、学生サービス改善の観点から、従来から要望の強い昼休み時間帯の開設を含め、

平日 10:00~18:00

土曜日 10:00~15:00 (平日、土曜日とも昼休時間帯を開設)

とし、効果的な窓口開設時間を設定します。

(理工学部事務室)

(注) 理工学部事務室と同様に、理工学部学生生活課の窓口も、2004年度より昼休み開設し、  
平日 10:00~18:00  
土曜日 10:00~12:00 に変更しました。

回答日 ②2004年4月7日

法学部では学生からの要望に応えるため、2004年度より、授業期間に限り、窓口取扱時間を10:00~20:00に変更し、昼休み時間帯も職員が交代で窓口対応します。授業期間以外については別途掲示でお知らせします。  
(法学部事務室)

(注) 法学部事務室も上記の通り、2004年度4月より昼休み時間帯も窓口対応しています。

### 学部棟内の禁煙の徹底について

回収日 ①(経済学部女子) 2003年11月21日

②(経済学部男子) 2004年1月8日

学部棟内は全館禁煙の措置がとられているはずですが、実際には守られていません。特に上の方の階で吸っているのを見かけますが、グループで吸っていることも多く注意しにくいです。せめて建物内での喫煙について厳しく取り締まり、見回りや呼び掛けを徹底して欲しいです。

(経済学部女子・経済学部男子)

### 回答

回答日①2003年11月25日

②2004年2月20日

学部棟での禁煙措置については、学生の健康的な学習環境を整える上で必要な措置と考えます。「見回りや呼び掛け」については、今回いただいたご意見を鑑みて、これまで以上に取り組んでいきたいと考えています。

ただし、「罰則」については、現在のところ、中央大学として実施する予定はありません。「クリーンキャンパス宣言」自体が、人を罰するためのものではなく、あくまで大学キャンパス内における社会生活上の基本的なルール(マナー)を示したものであるからです。

学部棟内禁煙の措置がとられたのは、中央大学史上初めての試みでもあり、措置がとられて間がないこともあって、まだみなさんの間に広くいき渡っていないのが現状ではないかと思えます。学部棟内禁煙の習慣がみなさんの間で浸透していくよう、地道に取り組むとともに、学生諸君の歩行禁煙措置を含めた禁煙措置に反する者に対しての注意を期待したいと思います。

(学事部・学生課)

### 学生部の「古典芸能鑑賞会」鑑賞券の無料配付 受付時間について

回収日 2004年12月5日

歌舞伎や文楽の鑑賞会の鑑賞券無料配付の時間を9時20分以前や昼休み、または、土曜日に配付するなど考慮して欲しいです。10時から先着順では、授業がある人にとっては不公平です。

(経済学部男子)

**回答**

回答日 2004年1月9日

古典芸能鑑賞会は、毎回チケット配付日に、1時間位前から並び始める学生もいるほどの人気を博しています。チケット配付方法については、学生課でも、参加者アンケートのご意見等を参考に検討を重ねてきました。

まず1時限開始（9時20分）前に配付する案については、現在10時配付開始でも、1時間前の9時に並び始めている状況から判断しますと、仮に9時に配付開始するとしますと、1時間前の8時頃から学生が並ぶという状況が予測されます。それにより開門前に大学に到着し、開門とともに学生課まで走る、というような状況も予想されます。また、遠方から通っている学生にとっては、始発電車で来なければならない等、とても不利な条件になってしまいます。

次の、昼休みに配付する案については、上記のように配付時間より前に行列ができてしまう現在の状況から考えますと、2時限の授業がなく、2時限中から並んで待つことができる学生が有利になり、結局「授業時間中は配付をしない」ことにしても全ての学生に平等の条件になるとは、言い切れません。

同様に、土曜日に配付する案に関しても、土曜日の授業がある学生にとっては、現在の状況と変わりません。

学生課では、なるべく多くの学生に古典芸能に触れる機会を提供したいと考え、平等な条件で無料チケットの配付ができるよう検討しております。その結果、現在のように毎回、配付する曜日を変え、いつも授業時間にぶつかってしまう、という学生が出ないように工夫しておりますが、抽選制を含め、曜日や時間等まだまだ検討の余地があるのかもしれませんが。さらに皆さんの理解が得られる配付方法を検討していきたいと思えます。（学生課）

（注）2004年5月現在、大相撲観賞会や中大コンサートの鑑賞券・入場整理券配付を9時30分から開始しています。

**障害者雇用について**

回収日 2003年12月5日

中央大学では、職員を採用する際に障害者を積極的に採用しているのでしょうか。

障害者でも健常者と同じ賃金で採算のとれる事業を生協に働きかけたらいかがでしょうか。

（経済学部男子）

**回答**

回答日 2004年1月9日

現在のところ「障害者の雇用の促進等に関する法律」に定められる法定雇用率を充足するよう対応しております。大学における職員の業務は、事務職の業務ばかりでなく多様化していますので、障害者の方をどのように採用していくかは障害者の方を受け入れるための施設・設備はもとより、障害者の方の持っているスキルが活用できる業務が何かを考えなければなりません。一例を挙げますと、本学では体育連盟所属の部員を対象とし、身体のコンディションを整えるために、第一体育館にマッサージ室を設け、鍼灸、マッサージの資格を持つ障害者の方を雇用しています。

次に、障害者雇用の促進策として生活協同組合に働き掛けをし、障害者を採用し、採算のとれる事業の創設をしたらどうかとの提案に関しては、学校法人としての大学と生活協同組合は、別法人ですので、提案の趣旨を担当部署を通じて伝えることとします。（人事課）

**電卓が使用できる自習室の開室について**

回収日 2004年1月8日

電卓の使用可能な自習室を冬季休業期間や日曜も8:00～23:00の時間帯で開室して欲しいです。毎年、大学入試の時期は、5号館2階の自習室が閉室されてしまうが、公認会計士の在学合格者を増やすためには、1年中使用可能な場所が必要だと思います。中央大学の更なる飛躍のためにも早急な対応を期待します。  
(経済学部男子)

**回答**

回答日 2004年2月20日

「炎の塔」が建設される前は、5号館2階の自習室は、公認会計士を目指す学生が利用していましたが、一般入学試験関係で、例年、12月下旬から翌年3月中旬まで学生の利用ができません状態となっていました。

大学では、公認会計士を目指す学生諸君のための「炎の塔」を建設し、個人研究室約200席を利用できるようになっています。また、中央図書館3階には、電卓使用可能な特別閲覧室を、2階南側にも電卓使用可能な閲覧室を設けて、9時から22時まで利用できるようになっています。

なお、経理研究所では他に自習室として使用できる部屋について現在検討しています。

(学事部)

**施錠時間5分延長 ・ 8号館の施錠について**

回収日 2004年1月8日

中央大学の開門時間は8:00～23:00であり、長時間開いているのでありがたいが、大学各所の施錠時間を5分延長して23:05にして欲しいです。

また、8号館は建物の構造上施錠しても中心部分から中に入れてしまうので、施錠は無意味だと思います。  
(経済学部男子)

**回答**

回答日 2004年1月14日

各教室(建物)の施錠時間は、(学生等、人がいる時を除き)最終授業終了後施錠しています。23:00の閉門時間については変更しません。モノレール駅へは、グリーンテラス1階の東門脇(小門)より退構してください。

8号館の(教室外の扉)施錠については、ご提案通り施錠しないこととしました。

(総務部 庶務課)

(注) 2004年1月14日より上記通り8号館の(教室外の扉)の施錠は、していません。

**「オピニオン・カードNEWS」へのオピニオン・カード回収日と対応日掲載について**

回収日 2004年1月8日

「オピニオン・カードNEWS」に投稿されたカードの内容が開示されることは非常に素晴らしいことだが、現行の「オピニオン・カードNEWS」にはカードの回収日と大学側の対応日が記載されていないので、大学側が誠実で素早い対応をするという姿勢が見えにくいように思います。大学側が対応までにかかった時間が開示されれば、回収から対応までの期間を学生

が知ることができます。

オピニオン・カードという素晴らしいシステムを更に充実させ、効果的なものにするために是非お願いします。これからは、オピニオン・カードを有効に活用していきたいです。

(経済学部男子)

**回答**

回答日 2004年1月14日

回収されたオピニオン・カードは、二週に一度、火曜日に開催されるオピニオン・カード担当の小委員会ならびに学生部委員会で審議の上、回答依頼先を決定し、即日、回答依頼をします。回収日については、少しでもみなさんのご意見・ご提案に速やかに対応できるよう、委員会開催日前週の木曜日(休日の場合はその翌日)に設定し、オピニオン・ボックス上にも明記してあります。そして投函後の直近の回収日に間違いなく回収しています。

カードの内容は多岐に及んでおり、各部課室独自の責任で回答できるものから、部課室間の協議を経てはじめて回答できるものまでさまざまです。学生課としましても、みなさんのご意見・ご提案にできるだけ迅速に回答するために、回答が遅れている部課室への督促などを行っています。責任ある回答を作成するまでに時間を要するものも少なくありません。

また、「オピニオン・カードNEWS」に当該カードの回収日と回答日を記載することについては、前向きに検討させていただき所存ですが、上記のことをご理解いただきたいと思います。(学生課)

(注) 今回の「オピニオン・カードNEWS No2」より回収日と回答日を掲載することになりました。

回答日：学生課が学内各機関より、回答を得た日のこと

対応日：学生部委員が投函者とスケジュールを調整した日に、回答された内容を「口頭」で伝える日のこと。

**身障者用点字ブロック設置について**

回収日 2004年1月8日

この前、Cスクエアの駐輪場で目の不自由な方が迷っていました。どこへ行きたいのか尋ね、第1体育館へ案内しました。

そのときに感じたのですが、グリーンテラス・Cスクエア・各学部棟から体育館等への移動の間に身体障害者用点字ブロック等がほとんど整備されていないように思いました。設置について考慮してほしいと思います。(文学部女子)

**回答**

回答日 2004年1月15日

目の不自由な人が大学構内を移動するために必要な点字ブロックにつきましては、大学としても可能な限り設置を心がけています。

ご指摘のとおり、現状では、モノレール駅から白門プロムナードやCスクエアを經由して体育館あるいは学部棟へ行く道順には点字ブロックが整備されておりませんので、設置方法や道順について検討したうえで整備する予定です。(調達課)

**Grace Mail導入に対する事務室の対応について**

回収日 2004年1月23日

Webメールシステムの「Grace Mail」を活用したいのでマニュアル等を依頼したところ、「サポート体制ができていない」と言われました。他学部では、ホームページからリンクも貼って告知しています。経済学部事務室では、Grace MailはもちろんShare Stage などにも一切触れていません。学生生活をサポートしようとする誠意が伝わってきません。(経済学部男子)

**回答**

回答日 2004年1月30日

Grace Mailは、情報環境整備センターが全学生の利用を目的として開発し、2003年10月、各学部に対し「学生へのサポートは各学部事務室でお願いしたい」旨の要請がありました。

この要請を受け、一部の学部では直ちに学生にアナウンスをしましたが、経済学部では、経済学部ワークステーションスタッフが習熟し学生に対して十分なサポートが可能となるまでの間、学生へのアナウンスを控えていました。

2003年12月、Grace Mail利用者に対するサポート態勢が整い、ワークステーション受付でマニュアルを頒布するなどして利用を呼びかけております。

今後は、Grace Mailに関する情報を学部HPへ掲載するとともに、新入生には4月下旬からクラス別に実施するパソコン講習会で、2年次生以上にはパソコン講習会(補講)等でGrace Mailの利用方法について説明する機会を設け、確実にユーザー育成を行っていきたいと考えております。

なお、Share Stageについては、2003年からワークステーション掲示板でお知らせしておりますが、ユーザーからの質問に対してはすべて情報環境整備センターが対応する態勢ですので、学部独自のPRは控えていますが、Share Stageについてあらためて学部掲示板やHPでお知らせします。  
(経済学部事務室)

